

和食文化ネットワーク近畿

【情報提供 臨時号 2023/11/1】

【目次】

1. 農林水産省

《近畿農政局より令和5年度シンポジウム・セミナー開催のお知らせ》

① 「和食・食文化シンポジウム」～醤油からみる関西の和食・食文化～

② 「食に関するセミナー」～ストップ！食品ロス「もったいない」できることから取り組もう！～

2. 事務局からのお知らせ

1. 農林水産省 《近畿農政局よりシンポジウム・セミナー開催のお知らせ》

① 令和5年度「和食・食文化シンポジウム」

世の中にはたくさんの「美味しい」が溢れていますが、バランスよく彩り美しい和食にも今一度、目を向けてみませんか？

今回は関西ならではの登壇者や文化庁をお迎えし、和食に欠かせない「醤油」に焦点を当てながら和食の魅力にせまる、基調講演とパネルディスカッションを開催いたします。

和食や食文化に興味・関心のある多くの方々のご参加をぜひお待ちしております。

【テーマ：醤油からみる関西の和食・食文化】

主催：農林水産省 近畿農政局

世の中にはたくさんの「美味しい」が溢れていますが、バランスよく彩り美しい和食にも今一度、目を向けてみませんか？
関西ならではの登壇者や文化庁をお迎えし、「醤油」をキーワードに、その歴史や和食の魅力についてお話いただきます。

日時 11月30日（木）13:30～16:00
(13:00開場)

場所 京都市国際交流会館 特別会議室
※オンラインとの併用開催、会場アクセスは裏面参照

基調講演① 食文化と味噌・味噌
文化庁食文化推進本部事務局 参事官（生活文化連携担当） 付 文化財調査官（食文化部門）
大石 和男 氏

基調講演② 関西の和食文化と醤油
和食専門ウェブ・マガジン「WA・TO・BI〜和食の扉〜」編集長（元「あまから手帖」編集長）
中本 由美子 氏

パネルディスカッション 和食文化の保護・継承を進めるために～醤油の魅力を支える～

▶コーディネーター **中本 由美子 氏**
▶パネリスト **古林 万木夫 氏**（ヒガシマル醤油（株）取締役 研究所長）
高橋 義弘 氏（郷亭 十五代目当主）
吾妻 直子 氏（（株）大阪ガスクッキングスクール 営業部 フードコミュニケーションチーム マネジャー）

参加無料

会場参加者限定！
全国の郷土料理レシピをまとめた冊子「うちの郷土料理」をプレゼント！！

農林水産省 近畿農政局 申込方法など詳細は裏面をご覧ください。

会場参加：50名
オンライン（Webex）：100名
（どちらも事前申込制、先着順）※通信費は参加者負担となります。

申込方法 以下のURL、または二次元バーコード、お電話にてお申込みください。【申込締切】11月28日（火）
（電話：075-414-9024（直通））
オンライン参加の方には、後日Web会議接続用のURLをメールにてお送りします。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/wagohansemina231130.html>

・会場、オンラインともに定員に達し次第、受付を終了させていただきます。
なお、会場でご参加いただける方への連絡および参加証などの発行はいたしません。定員を超え、参加いただけない方が発生した場合にのみ、こちらからご連絡いたしますのでご了承ください。
・いただいた個人情報は、本件の目的以外には使用いたしません。

会場 京都市国際交流会館 特別会議室
京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1

JR京都駅から
地下鉄：烏丸線「烏丸御池」駅にて東西線に乗り換え、「蹴上」駅下車、2番出口より徒歩6分
市バス：5・100系統に乗りし、「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車 東へ徒歩10分

【問い合わせ先】
近畿農政局 経営・事業支援部食品企業課
担当：森、勝田、福本
TEL：075-414-9024（直通）

農林水産省 近畿農政局

日時：令和5年11月30日（木）13時30分～16時00分（13:00開場）

場所：京都市国際交流会館（京都市営地下鉄東西線「蹴上」駅下車、2番出口より徒歩6分）（定員50名）、またはオンライン（Webex）（定員：100名）

※どちらも先着順、定員になり次第締め切ります。

参加費：無料

その他詳細や申込フォームなどはこちらから：[令和5年度「和食・食文化シンポジウム」の開催及び参加者の募集について：近畿農政局（maff.go.jp）](https://www.maff.go.jp/kinki/form/syokusemina5-3.html)

② 令和5年度「食に関するセミナー」

近畿農政局では、消費者の関心が高いテーマについて、正確でわかりやすい情報を幅広く提供することを目的として、令和5年度食に関するセミナー（第3回）を開催します。

今回は「ストップ！食品ロス「もったいない」できることから取り組もう！～」をテーマとし、食品ロス削減についてご紹介します。

皆さまのご参加をお待ちしております。

近畿農政局 食に関するセミナー

参加費無料

ストップ！食品ロス

～「もったいない」できることから取り組もう！～

日時

令和5年11月30日（木）
午前10時30分～午前12時

消費者向け

まだ食べられるのに廃棄
されてしまう食べ物のことを
「食品ロス」といいます。
日本の食品ロスは年間約
523万トン。これは、国民
1人あたり、1日に茶碗約
1杯のご飯の量を廃棄して
いることとなります。
大切な食べ物を無駄なく
食べること、環境や家
計にもやさしくなります。
今回のセミナーでは、京
都市の食品ロス削減の取
組について、わかりやす
く紹介します。

講演内容

京都市の食品ロス削減の取組について
（講師）京都市 環境政策局
循環型社会推進部 資源循環推進課
のぐち えり
野口 絵里 氏
食料・農業・農村政策の推進と
みどりの食料システム戦略について
近畿農政局 消費・安全部 消費生活課長 **安宅 優**

参加方法と定員（要申込）

(1) 会場参加（定員：20名・先着順）
場所：近畿農政局 第1会議室（京都市上京区西洞院通下長者町下丁字風路町）
(2) オンライン（Teams利用）（定員：60名・先着順）

申込期間

令和5年11月27日（月）

申込方法

裏面をごらんください。

※ セミナーについて詳しくはこちらのURLまたは二次元コードにアクセス
<https://www.maff.go.jp/kinki/green/syokuhu/seihaku/231031.html>

（お問い合わせ先）
近畿農政局 消費・安全部 消費生活課
京都市上京区西洞院通
下長者町下丁字風路町
〒605-0855
電話 075-414-9771
メールアドレス
kinki_consumer_information@maff.go.jp
担当 上野、野口

近畿農政局 食に関するセミナー

ストップ！食品ロス

～「もったいない」できることから取り組もう！～

令和5年11月30日（木） 午前10時30分～午前12時

※申込期限：令和5年11月27日（月）
（定員になり次第締め切ります。）

1. 申込方法

■ 下記URLまたは右の二次元コードにアクセスし、お申込みください。
<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/syokusemina5-3.html>
■ お申込後3日以内に、申込完了メールを送信します。
下記のアドレスからのメールを受信できるよう設定をお願いします。
メールアドレス：kinki_consumer_information@maff.go.jp
※「申込フォーム」送信後、約3日以内に「申込完了メール」が
届かないときは、お手数ですが裏面「お問合せ先」にご連絡ください。

2. 参加方法

(1) 会場参加（受付開始：午前10時10分～）
（京都市上京区西洞院通下長者町下丁字風路町）
■ 会場 近畿農政局 1階 第1会議室
（アクセス）
近畿地下鉄丸太線「丸太町駅」→徒歩約15分
もしくは
市営バス9番系統「堀川下長者町」→徒歩10分

(2) オンライン
■ Teamsによる配信
セミナー開催日の前日までにお送りするURLから接続をお願いします。

3. 個人情報について

応募いただきました個人情報はつきましては、「食に関するセミナー」の運営のために活用させていただきます。また、個人情報を保護法に基づき、適切に管理します。

●食料・農業・農村政策●

食料・農業・農村政策とは、農産物の生産や消費の方向性を示すものです。国定から約20年が経過し、今では、世界的な食料危機の発生に伴う食料安全保障上のリスクの低減や、地球環境問題への対応、海外の市場の拡大等、我が国の農業を取り巻く情勢が変遷には対応されなかったレベルで変化しています。このため根本的な見直しに向け、5月に中長期とりまとめの案、7～8月に第二次食料政策の策定を進めています。
<https://www.maff.go.jp/j/basiclaw/index.html>

●みどりの食料システム戦略●

農林水産省は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するため、「みどりの食料システム戦略」を策定しました。食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～」を推進しています。
<https://www.maff.go.jp/j/kankyo/kankyo/seisaku/midori/>

日時：令和5年11月30日（木）10時30分～12時00分

場所：近畿農政局 第1会議室およびオンライン会議室（Teams）

※どちらも先着順、定員になり次第締め切ります。

内容：(1) 京都市の食品ロス削減の取組みについて

京都市 環境政策局 循環社会推進部 資源循環推進課 野口 絵里 氏

(2) 食料・農業・農村基本法の見直しとみどりの食料システム戦略について

近畿農政局 消費生活課長 安宅 倭

参加方法：○会場参加（定員：20名）

○オンライン（Teams 利用）（定員：60名）

※いずれも先着順。定員になり次第締め切ります。

参加費：無料

その他詳細や申込フォームなどはこちらから：[令和5年度食に関するセミナー（第3回）の開催について：近畿農政局（maff.go.jp）](#)

2. 事務局からのお知らせ

（1）当メールマガジンへの掲載記事を募集します！！

地域の和食文化ネットワーク近畿では、食文化の保護・継承活動に関する情報を発信しております。

当メールマガジンを通じて、会員様主催のイベント等のご案内、会員様の取組紹介や地域に伝わる食文化の情報など発信しませんか。

会員の皆様から、広く発信・共有したい情報等がございましたら、以下をご記入の上、本メールにご返信願います。

- ・タイトル（30字以内）
- ・本文（300字以内）
- ・URL

これを機に会員の皆様方の交流及び情報内容の充実が図られればと思いますので、積極的なご活用をお待ちしております。（投稿内容が営利目的など不適切な内容と判断される場合には、掲載を見おくらせていただく場合がございます。）

（２）「地域の和食文化ネットワーク近畿」の会員募集中！！

近畿農政局では、地域における多様な食文化の保護・継承を継続的に進めるため、近畿地域の関係者をつなぐ「地域の和食文化ネットワーク近畿」の会員を募集しております。

会員の皆様におかれましては、お知り合いの方にご案内いただけますと幸いです。

https://www.maff.go.jp/kinki/keiei/tiiki_syokuhin/wasyoku/210701.html



地域の和食文化ネットワーク近畿 事務局



窓 口：近畿農政局 経営・事業支援部 食品企業課

住 所：京都市上京区西洞院通下長者町る丁子風呂町

電 話：０７５－４１４－９０２４

MAIL：wasyokubunkanw.kinki@maff.go.jp

情報セキュリティ強化のため、農林水産省外へのメールは、宛先を bcc で設定してお送りしています。ご了承ください。

※配信先変更や配信の停止並びに会員情報の変更についても、このメールに返信願います。

<本省の Web サイト（和食文化ネットワーク）>

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

<近畿農政局の Web サイト（和食・食文化）>

https://www.maff.go.jp/kinki/keiei/tiiki_syokuhin/wasyoku/index.html

<その他>

近畿農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。

配信をご希望される方は、ご登録をお願いします。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>